

午後7時00分 幹事が開会を宣言

●新年度を迎え、たつせがある課のメンバーも入れ替わり、協議会に新しいメンバーもお誘いしているので、自己紹介をおこなった。再任用の元消防署 福岡さん、文化の家から 遠藤さんが加わり、粕谷、吉田課長はそのままである。協議会は自治連合会長 吉田貢、連合会計 中嶋久善氏 子供会会長 安田美知子さんなどが加わり、出席者18名となった。

●幹事からの報告

協議会以前に受け入れた利用申請書が一件あったことを説明。(H26年度作田二丁目自治会) その他保留1件、プログラム申請保留分3件があったことを説明

●ステーションからの報告

3月入場者数 2,164名 (2月の入場者数1,870名) 午前52% 午後43% 夜5%
小校区 西72% 北11% 南3% 東1% 長4% 市3% 市外6%

傾向的变化見受けられない事、問題点は特に無いとの報告あり。

3月協議会以前での事務局への依頼事項について。

開館日変更(夜 水から金へ予約必要の件)は5月から実施するとの報告あり。

団体登録、プログラム申請受理されたもののテーマ分類は進んでおり、5月の協議会に同席してもらうよう考えていると報告あり。

椅子20脚追加をお願いしたこと、について、事務局はスチール製の椅子20脚をすでに手当てしたこと既に倉庫に準備ができていることを報告。

看板について、事務局から書体を5種類ほど提示して投票を行い、書体を決定した。

ここで、ながくて里山クラブの横田さんからテーマ分類に違いがあり、ながくて里山クラブは子育てと生きがいになりたいと申し入れがあり、事務局が受諾した。

たつせがある課より、他の共生ステーションの進捗状況について以下の説明があった。

南小校区 は特別な動きなし。 長久手地区は連合会結成をはたらきかけそこで動こうとしている。上郷地区は方向性を検討の段階。北小校区はテーマ部会を展開中でおひろめ会を予定。

幹事から

●テーマ部会のまとめ役について、子育て一佐藤しのぶさん、いきがい一吉田初美さんをお願いし、ケアは渡辺が引き受けることにしたと幹事より報告

●利用申請書提出の時免税の申請を書かなければならない二度手間をワンタッチで書ける書類にして欲しいとの申し入れあり、事務局にそのむね申し入れた。(または減免チェックマーク)

●3月に出了、活動報告等のチラシを作り広報に役立ててはどうかとの意見は、その旨を事務局に伝えてあることを報告。

●3月に出了、4月から運営方法に変化があると予想していたがどうかとの質問をうけて、幹事は開館時間等を変更する予定以外に変更予定はないと回答したが、役所から、ゆくゆくは共生ステーションは独自に運営することを考えており、予算や使い方や稼ぎ方もお任せすることを考えているとの発言あり。幹事は、それは初耳でそのように移行すれば幹事役は辞退する旨を述べた件

に関し、役所にそのような変化を考えているのであれば書類で協議会に課長名でその内容すなわち変更の内容と時期を述べるように依頼してあることを報告した。有線放送のメープルスペシャルで名久井氏がインタビューの最後で、使う人がそれをきめること、いろいろな場所でいろいろなやり方があり、それを行うことで面白い町になると述べているのが分かりやすいと述べ、予算を決めて、組織を決めて運営責任をとらせるという形にすれば、現幹事は辞任することを表明した。

それに対し、この施設は市の施設であり全体を協議会にまかせることは自ずと不自然であるが、市が全体として共生ステーションのあり方を考えているのであれば、西のみ違うと言い張っても具合が悪いことになる。現段階で、いつまでにと聞いても妥当性がなく、他のステーションの取り扱い、運営方法の状況等を参考にしながら西もやりかたを変えていくという方が良いとの意見（吉田初美）がでて、大方が賛同した。

●幹事より4月から保健センターの保健士が来館しているようだが今後定期的に来所されるのかを事務局に問うたところ、毎日午前か午後にはからならず来館することになったとの報告あり。また、地区社協が窓口をつくり保健センターが窓口をつくるとなると、市役所も地域の問題を地域で解決する素地をつくらうとしているように見受けられると述べた。

●社会福祉協議会の方が出席しているので地区社協の目的CSWの役割りを説明してほしいとの発言があり、出席した社協の加藤さんが、制度の枠にとらわれず地区の困りごとの窓口となり地域で問題解決をしていくという抱負を説明し、富岡さんがNHK火曜日午後10時からのドラマ10を見て理解してほしいと述べた。

●地域ステーションがそのような機能を増やそうとしている事を対外的に知らせる方策を検討してほしいとの発言があり、その旨事務局にお願いした。

●申し入れのあった団体登録、プログラム申請に対する審査結果は以下のごとくである。ベビータッチケアセラピーに関しては、この場所でやる妥当性が無いという意見、拒絶する理由が無いとの意見が拮抗しとりあえず一回実施を受諾して反応、妥当性を再検討することとなった。ケーキを焼くはお菓子を不特定多数に作って配ること自体を許すことではない。

~~~~~

団体登録

H26年度作田二丁目自治会 L 02.04

作田二丁目自治会研究会 P02.04

内容を整理して団体名変更し、次回協議会で説明願う。

プログラム申請

元保育士かーさんとお試しSmileベビータッチケアセラピー L02.04

(ベビーマッサージ) 一回実施を許可し、様子を見る。

お子様お名前はんこをつくりましょう！ L 02.04

ケーキを焼くからみんな食べにおいでよ～ N 02.04

手しごとカフェ L 02.04

~~~~~

9時00分幹事は閉会を宣言した。